

ポップカルチャーを利用した 地域活性化の試み —熊本を事例に

2021年

1月12日 火

16:20~17:45 (質疑応答含む)

※ 16:10開場

開催方法：Zoom (あらかじめアプリをご用意ください)

概要

「ファンと地域を繋ぐプラットフォームの構築で“生地”を聖地にする」

『ワンピース』熊本復興プロジェクトの支援、Withコロナの観光振興としてのコスプレ周遊・宿泊プランの提案とモニターツアー、『鬼滅の刃』関連で注目された和水町竈門菅原神社の復興プラン等、熊本市を中心にポップカルチャーを活用した数々のイベントの企画運営を手掛けるPopTownProject代表佐竹信彦氏を招聘し、Withコロナ時代の地域活性化の課題と展望についてうかがいます。

講師 佐竹信彦氏 (PopTownProject代表)

【講師プロフィール】

熊本県熊本市出身、東京大学法学部 法学科卒業

熊本市内の経済誌「くまもと経済」に勤務、記者として活動後、家業の不動産賃貸業を継ぐ

平成24年 熊本最初の総合ポップカルチャーイベント、くまフェスで実行委員長を務める

平成28年 熊本地震で被災後、ポップカルチャーによる地域振興を目指すPopTownProject (PTP) を立ち上げる

平成29年 熊本城二の丸広場でコスプレイベントを開催

平成30年 間野山研究学会の発起人として設立に関わり、副会長に就任

令和2年 阿蘇市でコスプレ宿泊のモニターツアーを企画運営

詳細

対象 : 学生、教員、一般

参加費 : 無料

お申込 : googleフォーム(右のQRコードよりアクセスしてください)

※ お申込は2021年1月10日(日)まで。

※ 1月11日(月)までにZoomリンクをお送りします



お問合せ

都市イノベーション研究院教授・須川亜紀子

(sugawa-akiko-ty (at) ynu.ac.jp) *(at)を@に変えてください

主催

横浜国立大学地域連携推進機構Next Urban Lab